



木造建築、  
それは森の未来です。  
木を育て、伐り、使う。  
木を次の世代に伝える文化がここにはある。

芦屋山荘(兵庫県芦屋市)

# 森の未来に 出会う旅

in REIHOKU

vol.2

森から学ぶ  
木造建築等の  
設計士セミナー

【期間】 2008年 8/22 [金] — 28 [木] 【6泊7日】

【場所】 汗見川ふれあいの郷 清流館  
高知県長岡郡本山町沢ケ内626 (高知市内からバス送迎あり)

【参加費】 2万5000円 (食費、宿泊代含む)

【対象】 木造建築に興味のある学生

【募集人数】 20名 (先着 定員になりしだいべ切)

【主催】 森の未来に出会う旅実行委員会 [森の未来に出会う旅学生委員会、嶺北木材協同組合、四国森林管理局、(社)高知県森と緑の会、(社)高知県建築設計監理協会、嶺北林業振興事務所、木と人出会い館、NPOれいほく活性化機構]

【後援】 高知県、土佐町、本山町、大豊町、大川村、(社)日本建築学会四国支部、(社)日本建築家協会四国支部、NHK高知放送、KSSさんさんテレビ、KUTVテレビ高知、RKC高知放送、高知新聞社、南の風社、NPO木の建築フォーラム

# 木の家をつくる 森の未来が見える

四国の中心、吉野川の源流である嶺北地域。

その豊かな土壌で育まれた「嶺北スギ」は

ピンク色の美しい木肌をしています。

大阪城の築城の際にも使われ、

現在も「SGEC森林認証取得」や

「れいほくスケルトン」など全国的に見ても

先進的な取り組みがなされています。

その嶺北地域で森を学び、

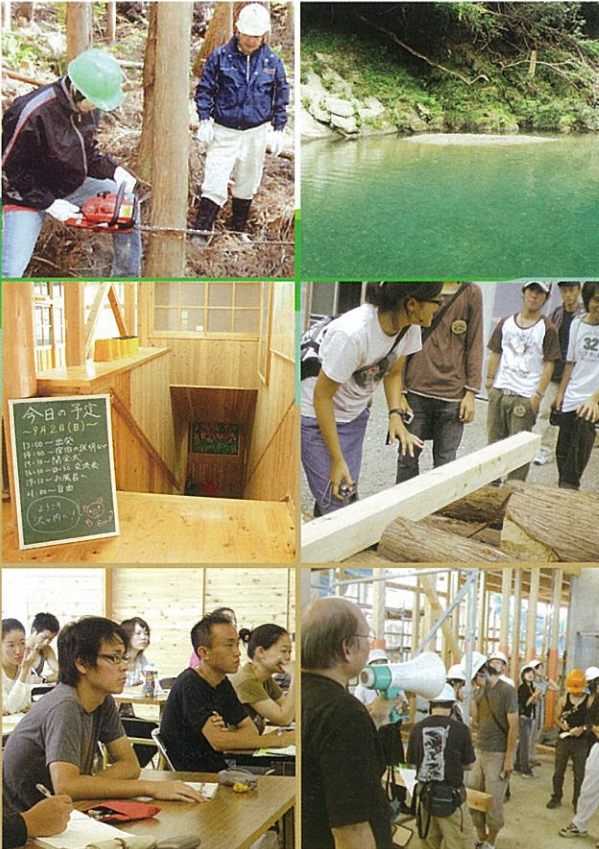
木造建築を学びませんか？

※持続的木材生産をもち、かつ環境に配慮した森林にのみ与えられる認証。



四国の中心部に位置する高知県嶺北。緑に囲まれた自然豊かな地域です。

## Wooden, architectural design seminar in REIHOKU



「森の未来に出会う旅」は、学生同士で作らげるセミナーです。皆様ふるってご参加ください！

Message from Planner



実行委員代表：高知大学農学部3年生 井上 将太

森を知ること。それは木造建築を学ぶ上でかなり重要なことだと考えています。今、環境面での意識が高まり、木材が注目されていますが、本当の意味での木造建築、つまり山から考える木造建築というものを意識できる場が少ないと思っています。「森の未来に出会う旅」では木造建築で課題となる木の扱い方や、木材の流通の流れ等を実際の現場で学ぶことができます。一人でも多くの方に森を知り、そして木の家の魅力を知ってもらいたい。そんな思いを持ち、セミナーの準備に取り組んでいます。

### Curriculum

#### 山の学習

- 木を使う意味、木の特性の講義
- 現在の林業について

#### 山の実習

- 健全な森林と荒廃した森林の見学
- 林業家の暮らしの見学
- 間伐の体験(木を伐る)
- 木材の搬出の見学
- 原木市場、製材所、プレカット工場の見学

#### 建築の学習 (土佐派の設計士を中心とした講義)

- 木造建築の設計手法
- 設計の心構え
- 木の見せ方、デザイン
- 土佐派の話

#### 建築の実習

- 大工、漆喰の実習
- 森林技術センターでの実習 (木材の強度実験、木の比熱に対する実験)
- 建築物の見学

「土佐派の家」……伝統的な素材(土佐漆喰、土佐スギ、土佐和紙)・手法をベースとして、現代の感性と快適さにあわせてつくられる住宅です。

### 【問い合わせ・申し込み】

下記のアドレスに「名前」「性別」「年齢」「所属」「住所」「電話番号」を記入してお送りください。

後日、詳細と参加申し込み書をお送りします。質問などがありましたらお気軽にお問い合わせください。

E-mail : [info@mori-mirai.com](mailto:info@mori-mirai.com) (窓口：井上)

「森の未来に出会う旅」ホームページ

<http://www.mori-mirai.com>

れいほくスケルトンの詳細は、

<http://reihoku-skeleton.com>

詳細、最新情報を  
随時アップ  
しています！

※この事業は、(社)高知県森と緑の会から助成を受けています(緑と水の森林基金事業)